

専攻科紹介

専攻科では、

- 1) 幅広い基礎技術と高度な専門知識を有し広い視野から社会の変化に的確に対応できる技術者
- 2) 新しい価値を創造する力を備え研究開発能力・課題探求能力を有して社会に貢献できる意欲的な技術者
- 3) 社会に対する責任を自覚でき優れた倫理観を持った技術者
- 4) 日本語および英語によるコミュニケーション能力を持った技術者を育成することを教育方針とし、「複合型生産システム工学」教育プログラムを用意して技術者の養成に努力しています。



電子機械工学専攻

機械工学、電気電子工学、電子情報工学等の学科出身者を対象として、機械・生産システム、メカトロニクス、計測制御技術、エレクトロニクス、情報技術などの分野で技術革新を担うことができる高い専門技術を習得させるとともに、研究開発能力を養っています。

■就職担当教員：近藤 一之 ■TEL:059-368-1794
■E-mail:kondo@elec.suzuka-ct.ac.jp

応用物質工学専攻

生物応用化学、材料工学等の学科出身者を対象として、ファインケミストリー、バイオテクノロジー、材料プロセス、環境安全・リサイクル技術及び機能性素材などの分野で技術革新を担うことができる高い専門技術を習得させるとともに、研究開発能力を養っています。

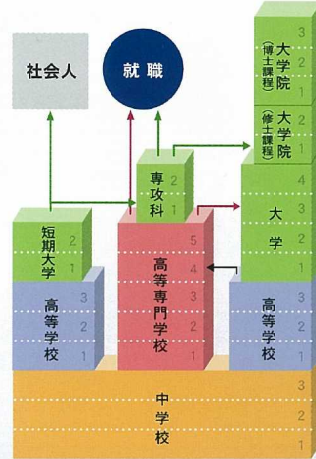
■就職担当教員：生貝 初 ■TEL:059-368-1834
■E-mail:ikigai@chem.suzuka-ct.ac.jp

学士の学位の取得

専攻科修了生は、大学評価・学位授与機構の審査を経て、同機構から大学と同様の「学士」の学位を取得することができます。

進路

専攻科終了後の進路は、就職と大学院への進学に大きく二つに分かれます。高専5年間で培われてきた実践的技術と専攻科の授業や特別研究で磨かれた研究開発能力は企業からも期待され、多くの求人をいただいています。今年も身に付けた知識・技術を社会で生かすべく意欲に溢れた若い技術者が貴社の求人をお待ちしています。



世界水準を保証する技術者教育プログラムの推進

「複合型生産システム工学」教育プログラムは、学科4・5年及び専攻科1・2年の4年間で学習する工学（融合複合・新領域）関連分野の技術教育プログラムです。高専教育の特徴である早期7年一貫教育によって、主となる専門分野（機械、電気・電子・情報、化学、生物、材料）に加えて、中京地区の伝統的特徴である「ものづくり」に必要な生産システムに関する工学的基礎と、豊富な実験技術・新たな価値を創り出すことができる能力とを身に付け国際的に活躍できる実践的技術者の養成を目指しています。このプログラムは平成16年5月に日本技術者教育認定機構（JABEE）から認定を受け、技術社会が求める水準と質を十分満たしているとの評価を受けました。



本校への交通機関

本校は、近鉄名古屋線白子駅の北西2.5kmのところの位置しています。白子駅西口から三重交通バス平田町行・鈴鹿サーキット行乗車約10分、東旭ヶ丘3丁目下車。徒歩約10分。

企業の皆様へ 国立鈴鹿工業高等専門学校

高専から巣立つ、若き情熱たち



ごあいさつ



校長
中根 孝司

企業の皆様には、平素より本校の学科卒業生や専攻科修了生の就職等につき、多大なご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本校は、「深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を養成する」ことを目的として、昭和37年に創設され、44年の歴史と伝統ある、国立の高等教育機関であります。この間、科学技術の進展や産業構造の変化等に対応して教育研究体制の整備充実に取り組み、現在では、5年制の機械工学科、電気電子工学科、電子情報工学科、生物応用化学科及び材料工学科の5学科、並びに大学の学位を取得できる2年制の専攻科を設置しております。平成16年度からは独立行政法人国立高等専門学校機構の設置する学校となり、これを契機として21世紀に活躍できる創造的な実践的技術者の養成に邁進するとともに、産業界や地域社会との連携を一層推進していきたいと考えております。

また、本校では学科第4学年から専攻科2年次までの4年間に相当する学習・教育に対して、「複合型生産システム工学」教育プログラムを設置し、平成15年度に日本技術者教育認定機構(JABEE)の技術者教育プログラムの認定を受けました。この教育プログラムにより、国際的に活躍できる技術者を養成する努力・改善を進めています。

今後とも、社会経済の急激な構造改革をふまえ、教育課程、授業方法等の継続的な改善を図り、高度の実践的技術力を修得するとともに、自主性、獨創性、技術者倫理を備えた学生の養成に教職員一丸となって取り組む所存であります。

企業皆様におかれましては、私どもの人材養成に対する熱意と意欲をご理解賜り、本校の卒業生、修了生を採用して下さいますよう、お願い申し上げます。

電子情報工学科

高度電子情報化社会を支える基盤技術を学ぶ。

電子情報工学科は、1989年に設立され、将来にわたって産業と社会の基盤を支えるエレクトロニクスとコンピュータに関する専門教育を行い、創造性と実践力を備えた、新しい時代を担うことのできる有能なエンジニアの育成を目指しています。

本科では、電気回路、電磁気学、電子工学、電子回路、プログラム設計、ソフトウェア工学、情報通信ネットワーク、電子制御工学、電子材料工学、人工知能情報理論などに重点を置き、並行して創造力と実践力育成のための創造工学や工学実験を取り入れ、ハードウェアとソフトウェアの融合的教育や卒業研究などにより、理論的思考力と将来の技術開発への発展的応用能力を育成しています。

■就職担当教員：井瀬 潔 ■TEL:059-368-1807
■E-mail:ise@info.suzuka-ct.ac.jp

Department of Electronic and Information Engineering



機械工学科

工業の基本、『モノづくり』を支える知識と技術。

機械工学科では、急速に高度情報化する社会の要請に応え、積極的にモノづくりに取り組む実践的エンジニアの育成にあっています。本科では、構造強度・振動解析、機械設計法、精密加工法、流体・熱工学に加えて制御工学、メカトロニクス、情報工学等の分野を学び、さらにロボット、NC加工機の制御、CAD/CAM等のコンピュータ応用技術を含む実験科目や実習、設計製図科目を修得し、卒業後は、大学3年次編入や専攻科への進学その他、電機、自動車、精密機器などの製造企業や電力、石油、化学プラントなどに関連した企業あるいはコンピュータ情報サービスシステム関連企業などの幅広い分野で活躍しています。

■就職担当教員：仲野 雄一 ■TEL:059-368-1776
■E-mail:yuichi@mech.suzuka-ct.ac.jp

Department of Mechanical Engineering



生物応用化学科

最新の科学技術と環境保全を学び、未来の技術を模索する。

生物応用化学科は、最近の技術進歩に対処・推進できる技術者の育成を目標として、工業化学に精通した情報・新素材・環境等に対応できる創造性豊かな技術者を育成する「応用化学コース」と化学の基礎を十分に身につけ生物化学に精通した生物学・情報・環境等に対応できる創造性豊かな技術者を育成する「生物化学コース」の2コース制を敷いている。無機・分析・有機・生物化学、物理化学、化学工学、有機工業化学、情報処理、環境科学等の共通必修科目に加えより高度な専門的知識と実践力・応用力の育成のため、「応用化学コース」では、高分子化学、精密合成化学、反応工学等、「生物化学コース」では微生物学、生物化学工学、遺伝子工学等を教授し、種々の実験実習を重点的に課している。

■就職担当教員：杉山 利章 ■TEL:059-368-1821
■E-mail:sugiy@chem.suzuka-ct.ac.jp

Department of Chemistry and Biochemistry



電気電子工学科

産業の基盤となる基礎知識と実践力を身につける。

電気電子工学科では、多様化・高度化した技術に対応できる、総合的かつ専門的知識を備えた、即戦力となる技術者の育成を目指しています。そのため、基礎的な専門科目とその応用分野であるパワーエレクトロニクス、制御工学、回路工学、物性工学、情報工学などの広い分野をマスターできる教育を実施し、工学実験、5年生での卒業研究等の履修により、創造性豊かな電気技術者の育成に重点を置いた教育を行っています。

なお、必要な単位を修得し、卒業後、必要な実務を経験することにより、第2種電気主任技術者の資格を得ることができるほか、第2級陸上無線技術士の筆記試験科目の一部が免除されます。

■就職担当教員：花井 孝明 ■TEL:059-368-1793
■E-mail:hanai@elec.suzuka-ct.ac.jp

Department of Electrical and Electronic Engineering



材料工学科

あらゆる産業をサポートする『材料』の力を実践する。

材料工学科では、金属材料を中心に、セラミックス材料、プラスチック材料及び複合材料のほか、広く種々の特性を有する新素材を含めてこれら工業材料についての総合的かつ専門的知識を備えた「実践力」を有する技術者の育成にあっています。結晶学、組織学、無機・有機化学などの基礎科目の上に、無機・有機・金属・機能材料といった材料に関する専門科目を履修し、更に強度学、プロセス、加工などの科目を学んでいます。卒業研究により、問題解決能力の育成を目指しています。その他、情報系、電気系、機械系の基礎領域を学び、幅広い知識・能力の涵養に努めています。

■就職担当教員：井上 哲雄 ■TEL:059-368-1845
■E-mail:inouet@mse.suzuka-ct.ac.jp

Department of Materials Science and Engineering

